

## シンポジウム③漢方：中医学から学ぶもの 海外から見た中医学の動きと 日本への提言

戴 昭宇

香港浸会大学中医薬学院  
NPO 法人 日中健康科学会

それでは、海外から見た中医学の動きと、さらに日本に対する私からの提言をお話させていただきます。本日は主に①紹介：中医学の最新な動き、②反省：中医学の現状と課題、③検討：日本の漢方と中医学、④提言：日本の発展のために、といった内容を予定しておりますが、時間の関係もあるので、時間になり次第、終わらせていただきます。

### ■ 中医学の最新の動き

#### ■ 香港編

まず香港から紹介させていただきます(図1)。実は今日(2016年9月18日)、こちらの学会と並行して香港においても北京・上海・広州・成都といった4大中医薬大学の香港・マカオ校友会の共催によって、「中国中医大学教育60周年記念シンポジウム」が盛大に開催されています。各大学の校友会から推薦された多数の演者が母校の伝統を回顧し、また優れた研究や教育、臨床などの業績をアピールしたりして、60年間の中医学の大学教育の歩みを反省しながら、中医学にとって喫緊の課題と今後の発展方向について検討しています。700人以上が参加する予定で、たいへん賑やかになると思います。

香港の中医学の近況ですが(図2)、現在、香港で中医教育を実施している大学は3カ所で、登録されている中医師は7千人以上に達しています。2010年の調査では、香港市民1千人あたり西洋医の数は1.8人、中医師の数は1.3人と、両者の数が近づいてきています。中医学に対する香港市民の受容度も相当高く、医療保険の適用がない中薬と鍼灸治療に対し、自費で中医を受診する患者は西洋医学中心の公立機関の利用量(22.4%)と伯仲しています。香港市民は中医学を信頼して愛着をもっています。

## 中医学の最新な動き

### 香港編

- ・今日、北京・上海・広州・成都といった「4大中医薬大学」の香港・マカオ校友会の共催によって、「中国中医学教育の60周年記念シンポジウム」が香港にて盛大で開催されている。
- ・各大学の校友会から推薦された多数の演者達が、それぞれの母校の伝統と流れを回顧し、優れた研究や教育又は臨床などの業績をアピールしたりして、60年以來の中医学の大学教育の歩みを反省しながら、中医学にとっての喫緊な課題と今後の発展方向を検討する。700人以上の申込者が参加する予定。
- ・今夜、学術交流会の後、共同懇親会も行われる。





図1

## 香港中医学の近況



- ・香港現在、中医教育を実施している大学は3カ所。登録中醫師が7000人以上に達している。
- ・2010年、1000人の香港市民に当たり西医師数が1.8人、中醫師数でも1.3人に達していた。現在中西医師数がさらに接近している。
- ・市民の中医学に対する受容度が相当高い。医療保険の適用できていない中薬と鍼灸治療に対し、自費で中医診療を利用する患者達が、西洋医学中心の公立機関の利用量(22.4%)と相当している。
- ・政府から中医学の促進に尽力している。2003年以來、香港の18区にはすべて中医学の教研センターが開設。東西の文化、自由な精神、世界の資金と科学技術が集まった香港を、国際的中医薬センターに成長させたいとのビジョンが設けられている。

図2

また香港政府は中医学の促進に尽力しています。2003年以降、香港の18区すべてにおいて中医学の教育研究センターが開設されています。香港には、東西の文化、自由な精神、世界の資金と科学技術が集まるといった特徴があり、国際的な中医薬センターに成長させたいというビジョンが設けられています。

## ■ アメリカ編

先週、北京中医薬大学の創立60周年の記念式典が行われました。60周年を記念しているいろいろとシンポジウム、学術講演会が行われ、こういう賑やかな学園祭のような催しもありました(図3)。


こうした活動は中国国内に留まりません。海外にいる多くの中醫師たちも母校のそうした記念活動と合わせて、例えばアメリカでは在米校友会の交流活動が行われており、「全米中国中医薬大学校友会」が主宰して数千人が参加したネット上の交流活動では「WeChat」(微信)を活かした交流を行っていました。在米の各中医薬大学の校友たちが母校と連携し合い、それぞれの大学の歴史や伝統、各地の顔となる老中醫師たちの優れた業績を回想しながらアピールしたりして、数カ月の間、熱気をもち続けた交流で賑わいました。

こちらはヨーロッパを中心とするもう1つのネットワークですけれども、国際中医連合群のネット講座の例です(図4)。



図3

### 国際中医連合群のネット講座例示



50講 2016年1月 8:30pm 講師 章瑛 (司会 吳越)

51講 2016年1月 8:30pm 講師 陸應 医者 of 教養 (司会 魏輝)

52講 2/15/2016 8:30pm 講師 許楊 周一 美容鍼灸 (司会 王宁)

53講 3/12/2016 8:30pm 土曜 講師 于卫东 臍鍼の原理と臨床応用 (司会 陳雅梅)

54講 3/19/2016 8:30pm 土曜 講師 楊光 火鍼 (司会 張紅薇)

55講 4/2/2016 土曜 8:30pm 講師 王富春 穴位と保健 (司会 吳越)

56講 4/9/2016 土曜 8:30am 講師 王永洲 類鍼について (司会 歐陽暉)

57講 5/28/2016 土曜 8:30pm 講師 南始 东华 (司会 蘭吉瑞)

58講 6/4/2016 土曜 8:30pm 講師 蘇星華 医学倫理の美しさ (司会 謝雪姣)

59講 6/18/2016 土曜 8:30pm 講師 陳云鶴 《太素》における脈法 (司会 蘭吉瑞)

60講 7/30/2016 土曜 8:30pm 講師 趙志付 中医心身医学と剛柔辨証 (司会 李曉燕)

61講 8/6/2016 土曜 8:30pm 講師 曹东义 生成論の伝統を發揚し、中医薬事業を  
發展させよう (司会 李曉燕)

62講 9/10/2016 土曜 8:30pm 講師 王实 良い中医書がどう創れるか (司会 蘭吉瑞)




図4

これは WeChat のネットワークなのですが、たえず講座が開かれています。こうした国際中医連合群にはヨーロッパを中心とした数千人の中醫師が集まっています。ほぼ毎日、講義・講座のような交流活動がネット上で無料で展開されていて、自分が関心をもっている内容について交流できるようになっています。

また先週、中国において G20 (Group of Twenty) が行われました (図5)。G20 とは先進国に新興国を加えた主要 20 カ国・地域の首脳会合のことで、日本の安倍首相とアメリカのオバマ大統領も出席して中米の両政府間で 35 項目にのぼる協定が結ばれましたが、実はそのなかでは、2017 年初めの中米の軍医鍼灸に関する専門家交流と、2018 年に中米の連携でアジア・太平洋軍事医学学会を開催することが含まれていました。

米軍では鍼が活用されています (図6)。これまで、鍼治療に有効とみられる疾患が 307 種類以上、著効を示した疾患は 100 種類余りがあげられます。特にさまざまな疼痛性疾患、感覚障害、運動障害および機能失調性疾患に対して鍼の治療効果の評価が定まっています。米軍の鍼治療に対する運用は主に鎮痛に集中しています。中米両国の首脳によって、両国の軍事医療における鍼治療の交流が手掛けられることから、今後、アメリカにおいて鍼灸医療の発展が進むのではないかという見方も出ています。



図5

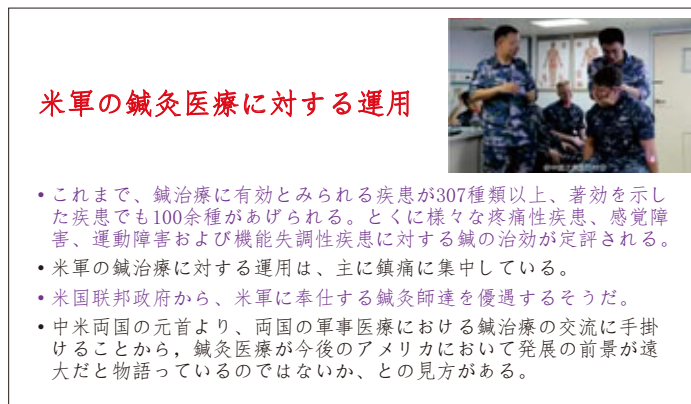


図6

また、つい先日ですが、9月13日、アメリカの『内科医学年鑑』のネット版に、便秘の鍼治療に関する最新の臨床研究が英文で掲載されました(図7)。これは中国中医科学院が主宰した研究で、1,000人以上の重症便秘症の患者を対象に、中国国内の15カ所の病院が参加して鍼治療による共同研究の結果をまとめたものです。研究は腹部経穴の鍼治療を行う治療群と、非経穴への偽の電気鍼の浅刺による対照群に分けて、ダブルブラインドの方法で観察されたものです。8週間を1クールとして計28回の施術、継続して20週間の研究観察を行いました。毎週の排便回数が主な指標とされ、その結果は、治療群の排便回数は対照群より倍以上も上回り、大多数が正常になり、顕著な有意差が出たことから、慢性便秘に対して鍼治療が有効だという結論が得られました。

われわれ中医あるいは鍼灸界からみれば、鍼治療によって胃腸の蠕動が促進できることは、古今の共通認識ですが、国際的な医療界では相変わらずエビデンス不足という見方が強く、この研究はそれに応えるために行われたわけです。

振り返ってみると(図8)、アメリカでは鍼灸が受容されたピークがこれまで3回ありました。1回目のピークは1970年代で、最初の鍼灸ブームが起ります。2回目のピークは1990年代で、1995年5月にFDA(アメリカ食品医薬品局)より鍼を医療器機と捉えられるようになり、NIH(アメリカ国立衛生研究所)も全国の「鍼灸共識会議」において、はじめて鍼灸の医療価値を明確に肯定しました。

## 9月13日、米《内科医学年鑑》のネット版に、便秘の鍼治療に関する最新の臨床研究が掲載

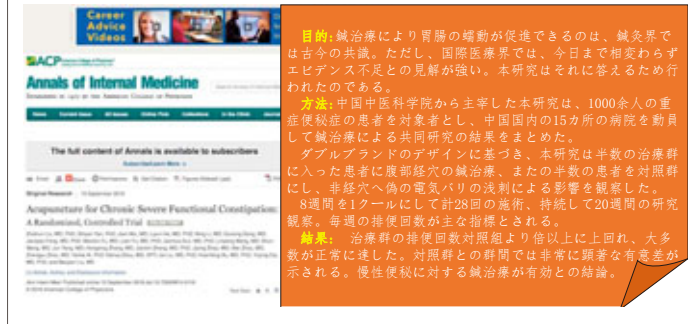


図 7

## 米国、鍼灸の現れてきたピーク



- 1回目のピーク期: 1970年代の初回の「鍼灸ブーム」。
- 2回目のピーク期: 1990年代。1995年5月、FDAよりハリを医療器械ととられるようになり、NIHも全国の「鍼灸共識会議」にて、はじめて鍼灸の医療価値を明確で肯定。
- 3回目のピーク期: 21世紀に入って以来。中医界から「中医専門教育改革法案」の推進、ホワイトハウスから世界中の43種類の伝承療法を正式に米国のオルタナティブメデシンの体系に納入。その中、TCMが独立した医学体系として正式に米の政府文書に列入されていた。



図 8

3回目のピークは21世紀に入って以降で、中医界から「中医専門教育改革法案」が推進され、ホワイトハウスから世界中の43種類の伝承療法が正式にアメリカの代替医療に組み入れられました。そのうちTCM（伝統中医学）が独立した医学体系として正式にアメリカの政府文書にりました。

アメリカでは1971年以降の45年間、鍼灸に対して「不思議から受容」「非合法から合法」といった変化が連続的に起こっています（図9）。鍼灸がアメリカの44の州で合法化され、次第に正規の臨床、教育と科学研究の体制のなかに受け入れられ、一部の州では保険適用にもなっています。また全米の鍼灸学校の数が現在、53カ所あり、5万人以上にのぼる鍼灸業界が形成されています。毎年、鍼灸治療の利用者は300万人に達し、全業界の売上が17億ドルを超えています。

こちらは私のクラスメートらが共同でまとめた『鍼灸の米国における多次的な発展』という本ですが（図10）、アメリカにおける鍼灸事情について論述しています。現在、アメリカにおいて鍼だけでも、いろいろな流派があります。中医鍼灸のほかに、日本鍼灸も注目されています。

次に中国の中成薬についても少し触れておきます（図11）。中国天津の天士力グループが開発した複方丹参滴丸（田七・丹参・冰片）という中成薬が、20年

## 米国編 アメリカの鍼灸事情

- 米国社会では、1971年以来の45年間、鍼灸に対して逐次に「不思議から受容」「非合法から合法」のような変化が起きている。
- 鍼灸が44の州で合法化。次第に正規的な臨床、教育と科学研究の体制の中で受け入れられ、一部の州には保険適用ともなっている。
- 全米の鍼灸学校数が現在53カ所、5万人に上がった鍼灸業界が形成。毎年、鍼灸治療の利用者が300万人、全業界の年間売り上げが17億ドルを超えている。

[http://mp.weixin.qq.com/s?\\_\\_biz=MzI4OTlyODkyOQ==&mid=2247484599&idx=3&sn=81b4c66d970beae9e8d92ea658d9789f&scene=1&srcid=090822cNADj46uCySXUeSbbs&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat\\_redirect](http://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MzI4OTlyODkyOQ==&mid=2247484599&idx=3&sn=81b4c66d970beae9e8d92ea658d9789f&scene=1&srcid=090822cNADj46uCySXUeSbbs&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat_redirect)

図 9

## 米国編 鍼灸の米国における多次元的な発展

◎北京中医药大学中医诊断系主任の王天芳教授と4人の在米中医博士からの共同執筆。  
◎詳細な資料と各自の臨床、教育及び研究の経験を踏まえ、米国鍼灸の実況をレポート。

### 目次

第一篇 中华针灸 植根美国

第一章 针灸在美国发展的历史进程

第一节 早期传入 流于民间

第二节 针灸热起 力争合法

第三节 全面拓展 硕果累累

第二章 以健康信念模式分析美国“针灸热”之兴起

第一节 寻求治疗 络绎不绝

第二节 健康信念 促成热潮

第三节 循此模式 发展可续

第三章 补充 / 替代医学崛起于北美医疗保健体系

第一节 补替医学 遍地而起

第二节 崇尚古朴 回归自然

第三节 顺应时代 未来无限

### 第二篇 针灸流派 各具特色

第一章 美国主要针灸流派的形成及分类

第一节 渠道众多 各有千秋

第二节 溯源中华 百花齐放

第二章 美国主要针灸流派诊疗特点探析

第一节 中医针灸 引领潮流

第二节 五行针灸 体质为先

第三节 日本针灸 首影按诊

第四节 韩国针灸 辨象施治

第五节 针灸理疗 东西结合

第六节 医学针灸 另辟蹊径

第三章 美国针灸流派多元化现象的启示

第一节 中西并用 自我发展

第二节 崇尚经典 古为今用

第三节 以人为本 重视个体

第四节 流派纷呈 前景可观




図 10

## 20年間を経て、新薬としての 中国の中成薬が、FDAに初許認可されそう

中国天津・天使力集団から開発した複方丹参滴丸(田七、丹参、冰片)は、これまで20年近くの努力によって米国FDAに新薬を申請し、第3期の臨床試験を去年の末までに完遂させた。

2010年からスタートしてきた3期目の臨床試験は、6年間をかけた。世界の9カ国、127カ所の臨床センターで推進して完成させた。

この複方丹参滴丸は、中国初の米国FDAからの許認可を得た中薬となりそう。複方の生薬製剤としては世界初である。

天津・天使力集団から、中薬の国際化は国際的な科学研究と検証を受けねばならない、品質に関しても厳密な基準と安全性を持たなければならぬ。また、伝統的中医学の弁証論治などに関する用語を、西洋でも理解できる言語に転換させなければならない、との感想を披露した。

[http://mp.weixin.qq.com/s?\\_\\_biz=MzIwNjU1MzMwNA==&mid=2247483684&idx=1&sn=73f73f305f9e99d51f90838507892e0&scene=1&srcid=09051CN8ly0AT18g39pU5s59&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat\\_redirect](http://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MzIwNjU1MzMwNA==&mid=2247483684&idx=1&sn=73f73f305f9e99d51f90838507892e0&scene=1&srcid=09051CN8ly0AT18g39pU5s59&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat_redirect)

図 11

近頃の努力によって新薬としてアメリカFDAに申請され、第3期臨床試験が昨年末までに完遂されました。アメリカで認可される初の中国の中成薬になると説明されています。つまり鍼だけでなく中薬でも徐々にアメリカに進出するようになっているのです。

現在アメリカでは、中薬とハーブは食品栄養補充剤とみられていて、薬とはされていないため、薬効の標榜と宣伝ができません。また、ときどき薬事法にもと

づき FDA から安全性に問題ありとされた一部の中薬について質疑され、利用禁止となったリストも出されています。確かに中国国内でも中薬の農薬や重金属の残留問題は、中薬の応用と普及において重大な障害となっていて、アメリカでも中薬を質疑する際によくこの農薬や重金属の残留が問題視され、中薬をアメリカへ進出させるうえで障害になっています。また一方で、アメリカの医療界の基準で新薬の臨床試験をパスし、中薬をアメリカの処方新薬に変身させれば、在米の中医師たちがその薬を自由に使えなくなるという、逆の意見も出ています。

## ■ カナダ編

次にカナダの状況についても少しお示しします。カナダの首相の Justin Trudeau 氏が訪中して G20 に参加した際、中国とカナダとの間で新しい商業貿易に関する合意を結びましたが、そのなかには、北京中医薬大学とカナダのクワントレン理工大学 (Kwantlen Polytechnic University) の両学長が、中医本科学位の連携教育に関する協定も結ぶことが含まれていました。これは中国とカナダの公立大学の間で初となる試みで、これから「中医本科教育」が始まります (図 12)。

カナダのクワントレン理工大学中学院の2年間の鍼灸学課程を修了した者はカナダの鍼灸師試験に参加する資格を得られるとともに、修了者はさらに北京中医薬大学の試験を経て北京で4~5年の学習を継続でき、その試験の合格者には中医学士の学位が与えられます。

**カナダ編 中・カとの中医学教育の連携**

- ・カナダの首相ジャスティン・トルドー (Justin Trudeau) が訪中して G20 に参加した際、中国とカナダとの新しい商業貿易に関する合意も達成した。
- ・その中、北京中医薬大学とカナダ・クワントレン理工大学 (Kwantlen Polytechnic University) の両学長が、はじめての中国と北米の公立大学との中医本科学位の連携教育に関する合作協定が含まれている。



徐安雅学長 (右) と Alan Davis 学長 (左) が合作協議書にサイン



カナダの Justin Trudeau 総理 (中) と北京の徐安雅学長 (左)、Alan Davis 学長 (右)

図 12

## ■ 欧州編

ヨーロッパの事情についても簡単に紹介しておきます。中医関連の施設の多くは、小型のクリニックの形で運営されていますが、総合病院に鍼灸科や中医科を開設するところもあります。中医治療の主体は鍼灸で、多くの国では中薬あるいはハーブ療法は認可されていません。フランス・イタリア・ベルギーなどの国では、鍼灸は医師しか行えない医療行為とみなされています。

現在、少なくとも 35% のヨーロッパの住民が鍼灸あるいは中薬治療を受けたことがあり、すでに中薬が現地で補完代替医療の主流となっているといわれています。

オランダには中薬の従事者が 4 千人余りおり、中医クリニックは 1,500 カ所

を超えています。イギリスには中医クリニックが3千カ所以上、中医鍼灸師は約1万人。フランスには1万人余りの鍼灸師と3千カ所以上の鍼灸クリニックがあります。スペインの中医鍼灸師は1万5千人、ポルトガルには3千人以上の鍼灸師、ドイツには5万人以上の鍼灸治療師がいて70カ所以上の病院に中医外来があります。モスクワ市の中医鍼灸師は2千人以上、中医診療所の数は300カ所を上回っています（図13）。

こちらは、欧米において唯一保険会社から診療費の給付を受けている中医病院です（図14・15）。

### 欧州編 ヨーロッパと中医学

- これまで、中医関連の施設の多くは、小型のクリニックという形で運営。総合病院の中に、鍼灸科または中医科を開設する所もある。
- ヨーロッパの中医治療は針灸を主とし、多くの国には中医薬またはハーブ療法を許認していない。フランス・イタリア・ベルギーなどの国には、針灸は医者しか操作できない医療行為だとみられている。
- 少なくとも35%の住民が鍼灸また中薬治療を受けたことがある。中医薬が既に現地で補充代替医療の主流となっている。
- 欧州の諸国には、中医師と鍼灸師12万人、毎年の受診者数が500万人以上。
- オランダには、中医薬の従業者が4,000人余り、中医クリニックが1,500カ所を超えている。イギリスには中医クリニックが3,000軒以上、中医鍼灸師が約10,000人。フランスには10,000人余りの鍼灸師と3,000軒以上の鍼灸クリニックがある。スペインの中医鍼灸師15,000人、ポルトガルには3,000人以上の針灸師；ドイツには50,000人以上の鍼灸治療師、70カ所以上の病院に中医外来がある。モスクワ市には中医鍼灸師が2,000人以上、中医診療所数が300を上回っている。

図13



図14



図15

このドイツの Kötzing TCM Clinic は、1990年初頭、北京中医薬大学附属東直門医院が創設したドイツで初となる中医病院で、受診者はすべて、長期間の西洋医学治療を受けても満足できなかった患者です。病状が複雑で難治性の疾患が多いですが、入院病床の使用率はずっと95%以上で、平均入院日数は25日間、中薬の使用率は100%と、中医学をメインとした治療が展開されてきました。

現在の院長は私の同窓生で、同じ「戴」姓の戴京璋氏です（図16）。

この病院では中医学の特徴を強調しながら中薬と外用療法の併用、鍼灸・推拿などの治療法を組み合わせた総合医療、さらに心身同治を重視する治療を展開して優れた業績をあげています。


ヨーロッパにおける中医学関連の立法状況ですが（図17）、立法していない国、鍼灸だけ立法した国、中医薬と鍼灸をともに立法した国という3つのタイプがあ



ります。ハンガリーとスイスは中医薬と鍼灸をともに立法化しており、ポルトガルは鍼灸を立法化し、中医薬については議事が行われているところです。

## インタビュー

### Kotzting TCM Clinic 戴京璋院長



- 中医学の中核は治療効果。中医学の生命力と発展の原動力でも治療効果だ。
- 中医学の伝統と本色を大事にすべきである。海外の中華料理のように、安易に外人客の御口に迎合して味付けを改変するのは宜しくない。
- 多くの患者が我々の中医治療を最後の希望としているため、我々は絶えずの努力と工夫によって創造と発展を図り、治療効果を向上させる。
- 中薬の経口投与と外用療法との併用、鍼灸・推拿など治療法の互相配合、身心同治の共に重視するのは、確かに難治性疾患に対する中医学流治療の長所である。優位を持つ中医治療法と現代の理科療法などとも有機的に融合させるのも、患者さんの苦痛の解除と緩和にとって大いに役立つ。
- Kotztingの患者は大体経過が長いため、心身症が多い。我々は心理的ケアでも重視している。これで治療効果の向上とも繋げている。この分野では中医学でも独自の武器が多い。

図 16

## 欧州編 中医学関連の立法状況

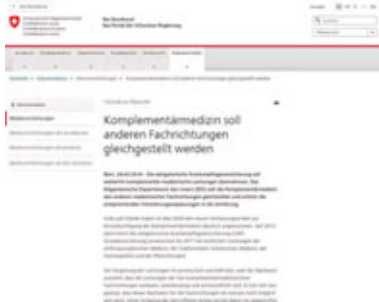
- 3つのタイプ： 立法していない国、  
鍼灸を立法した国、  
中医薬と鍼灸を共に立法した国。
- ハンガリー、スイスには、中医薬と鍼灸を共に立法。
- ポルトガルには、針灸を立法、中医薬については議事中。

図 17

また最近、スイスでは政府が、ハーブ療法と中医学など4種類の補充医療が2017年5月から西洋医学と平等な地位が与えられるようになると公表しています。

総じて鍼灸は中薬に先行して、中医学の牽引者となって国際化が進んでいます(図 18)。

## スイス 中医治療を含む4種類の補充医療を、西洋医学と平等的な地位に向上させる



この間、スイス政府からの公表によると、ハーブ療法と中医学など計4種類の補充医療は、2017年5月から、スイスにおいては、西洋医学と平等的な地位が与えられるようになる。

図 18

## ■ 中国編

中国の最近の動きについて簡単に紹介します（図 19）。特徴を1ついうと、政府が中医学を強くバックアップするような政策をたえず出しているということです。中国政府は近年、中医学を中国の文化、医療、産業ならびに科学技術の諸分野において、独特な優位性をもち、将来性もある良い資源だと強調しています。「一带一路」「健康中国」「大健康戦略」といった国の発展指針にはいずれも、中医学を重視し強くバックアップしようとする政策が含まれています。

例えば昨年、『中華人民共和国中医薬法』（草案）が公表され、法整備を通じて中医学の伝承と発展を保障し促そうという政府の姿勢がはっきりと示されました。これはすでに全人代の二次審議に入っています（図 20）。ハイライトとなるのは次の6つです。

1. 中医薬の発展事業にかかる費用は政府の財政予算に加える。
2. 古典処方の新薬申請には、臨床試験を経由させず手続きの簡素化をはかる。
3. 道地薬材の保護を強化する。
4. 各医療機関では医師の処方にもとづき自主的に刻み生薬を炮製できる。
5. 師弟伝授の中医師試験の受験者は、少なくとも2名以上の中医師からの推薦を得なければならない（受験の合格者は中医師資格を得られる）。
6. 中薬の調剤と製造に関する責任の所在を明確にする制度づくり。

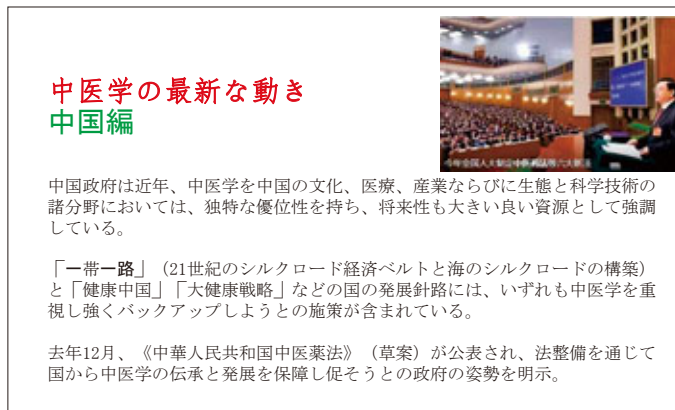


図 19


最近、政府は中医薬に関する一連の施策を出しています。例えば今年2月、国務院は『中医薬の発展に関する戦略の規画綱要』（2016～2030年）を發布しました。8月に入って『国の科学技術に関する第十三次5カ年計画』と合わせた『中医薬の発展に関する第十三次5カ年計画』も登場。年内には中国からの国際的な連携と合作の展開を主眼とする『中医薬における「一带一路」発展計画』も公表される見込みです。

また、国務院以下の36の官庁が共同で連合会議を組織して、一括して中医薬の発展のために事業を推進する体制をつくっています。

**中薬法草案が全人代の二次審議に**

中薬法草案における新規の6大ハイライト:

- 一、中薬の発展事業経費は政府の財政予算に列入。
- 二、古典処方の新薬申請には、臨床試験を経由せずに手続きの簡素化をはかる
- 三、道地薬材の保護を強化する。
- 四、各医療機関では、医師の処方に基づき自主的に刻み生薬を炮製できる。
- 五、師弟伝授の中医師試験の受験者は、少なくとも2名以上の中医師からの推薦を得られなければならない（受験の合格者は中医師の資格が獲得できる）
- 六、中薬の調剤と製造に関する責任の追及制度づくり。



新聞オフィス  
IL INFORMATICE.P

図 20

ここまで現状を紹介しましたが、一方で反省すべきところもあります（図 21）。例えば現在、中国では中医師の診療には大きく4つの流派があります。

1. 伝統的理法方薬派。いわゆる「学院派」の主流となる診療スタイル。
2. 方証派。日本漢方および日本からの影響を受けています。
3. 病証結合派。中医学の弁証と西医の弁病とを結びつけ、東西の薬理学研究をも照合し合うスタイル。
4. 色脈相合派。舌診と脈診を重視する診療スタイル。

**反省**

**中国編 現在中医師の診療と関わる四大流派**

- 一、**伝統的理法方薬派**  
いわゆる“学院派”の主流的な診療スタイル。
- 二、**方証派**  
日本漢方および日本からの影響も受けている。
- 三、**病証結合派**  
中医学の弁証と西医の弁病とを結びつけさせ、東西の薬理学研究をも照合し合うスタイル。
- 四、**色脈相合派**  
舌診と脈診を重視する診療の姿勢。

図 21

そのため、中国に対して WHO（世界保健機関）からも、中薬の国家基準の体系づくりに強い期待が示されています（図 22）。その背景として、中国における中医学の研究、鍼の研究などの基準はまだ乏しいため、その構築が期待されています。

最近のトピックをもう1ついいますと、いろいろなドキュメンタリー番組が作られています（図 23）。

中医学の内容の番組を利用して中医学の普及・宣伝をはかることが、新しい動きの1つです。例えば私なども関連しているのですが、2018年の「李時珍の生誕500周年」を記念するための記念プロジェクトの準備がすでに始まっています

**WHOから中国へ  
中薬の国家基準の体系づくりに期待**

海外華人中医论坛-全球新闻联播  
投稿邮箱: worldtcmforum@hotmail.com

来源: 中新社  
世界卫生组织驻华代表施贺德9月5日于惠州开幕的第三届中医科学大会上表示, 世卫组织希望中国加强对中医药的管理, 起草相应的法律文件, 建设中医药国家标准体系, 科学定量和定位中医药效果, 推动中医药的理论及科技发展。中医是当今自然疗法中影响较为深远的传统医学。据《世界卫生组织传统医学战略2014—2023》报告统计的数据提示, 世界范围内约有10万家中医药诊所、约30万名中医药技术服务提供者。但目前中医仍然处于替代医学或补充医学的地位, 中药在部分海外地区仅作为保健品使用, 不合理应用导致的医疗事故时有发生。有专家认为, 问题发生的根源在于中医药未能建立一系列为世界接受的标准。施贺德认为, 中西医能利用各自优势进行医学创新和研究, 这意味着需要制定更多的标准, 希望能用现代科学方法系统化地展现出中药的功效和安全性。

[http://mp.weixin.qq.com/s?\\_\\_biz=MzI5NDM5NDA3Mg==&mid=2247483708&idx=1&sn=44671e046dc59e9178958202de101a&scene=1&srcid=0910Xe4EPTyebVroZx21Vik&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat\\_redirect](http://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MzI5NDM5NDA3Mg==&mid=2247483708&idx=1&sn=44671e046dc59e9178958202de101a&scene=1&srcid=0910Xe4EPTyebVroZx21Vik&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat_redirect)




図 22

**中医学TVドキュメンタリー創りのブーム**

• 广东拍摄首部中医药动画长剧《本草药灵》

• 来源: 中国中医药报

• 8月19日, 中国首部中医药题材动画片《本草药灵》新闻发布会暨产业合作签约仪式在广东省东莞市举行。《本草药灵》项目已列入广东省中医药局重点扶持项目、广东省重点文化产业项目、国家广电总局动漫“中国风”项目。《本草药灵》计划拍摄1000集, 以动画片形式传播中医药文化, 不仅形式新颖别致, 而且趣味性强, 中医药科普知识更容易被孩子们接受。《本草药灵》的问世填补了中医药动画片的空白。

[http://mp.weixin.qq.com/s?\\_\\_biz=MzI5NDM5NDA3Mg==&mid=2247483704&idx=1&sn=bb5c6378f5f45007b1c975e6788235b6&scene=1&srcid=0903XECOnE7QrkkauMfaUzQ&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat\\_redirect](http://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MzI5NDM5NDA3Mg==&mid=2247483704&idx=1&sn=bb5c6378f5f45007b1c975e6788235b6&scene=1&srcid=0903XECOnE7QrkkauMfaUzQ&from=groupmessage&isappinstalled=0#wechat_redirect)




図 23

《本草綱目》大型文献纪录片  
——纪念伟大的医药学家李时珍诞辰500周年



図 24

(図 24)。

また, 中国中央テレビ局でも『孟河医派』についてシリーズの番組が作られました (図 25)。

さらに香港のテレビ局でも, 中医学の100年を回顧するようなシリーズ番組が作られました (図 26)。ハリウッドの監督も中国と連携してドキュメンタリーを作ろうという計画を進めています (図 27)。

## 中央TV《孟河医派》五集： 一段中医发展的传奇故事

- 近日播出的中央电视台纪录片《孟河医派》全片共分5集，每集时长约39分钟，分别从“名镇名医”“寿存精要”“仁心仁术”“薪火相传”“古义新知”五个方面，讲述孟河医派的起源、孟河名医马培之、马培之弟子孙桂芝、孟河医派在上海开业、授徒、发起中医运动、建国后改良中医医事故事，不仅展现中医、更表现中医文化，通过医行过程中涉及的伦理、哲学、道德的表述，显示中医深厚的社会学基础。
- 从开始策划、撰稿，到完成拍摄，《孟河医派》前后历时近两年时间，摄制组先后奔赴江苏、浙江、上海、北京等数十个省市实地拍摄，采访人物数百人，整理文字等更形象、生动的表现方式，呈现历史人物和历史故事。



図 25

## 香港凤凰テレビ局からのシリーズ番組： 彷徨・回眸百年中医（1-5集）

- 中国医学的百年甄变命运，恰似一面巨大的文化透镜，聚敛着百年来中学与西学、传统与现代、科学与人文、民族主义情绪与科学主义思潮、农耕文明与工业文明、都市化与田园情结等各种冲突与张力。已经成为了一个文化标本。
- 凤凰卫视百年中医的五集节目，根据不同年代分为不同的主题，讲述各个年代里中医学者不同的生活，纪录他们的故事。
- 第一集 东风渐起 流芳百世
- 第二集 西学东渐 百家争鸣
- 第三集 起死回生 命运坎坷
- 第四集 另辟蹊径 妙手仁心
- 第五集 一代完人 任重道远

図 26

## ハリウッドも中国と連携し合い、 中医学内容のドキュメンタリーを作ろうと企画

人民网联合国8月26日电（记者李晓宏）

“2016联合国可持续发展目标NGO全球峰会”24日至26日在纽约联合国总部召开。记者从此间举行的“一带一路”与联合国可持续发展目标论坛上获悉，美国好莱坞导演将与中方合作筹拍一部中医药题材的纪录电影《中医文明》（暂定），该片将采用好莱坞的制作团队和标准，在中国拍摄完成，并在全球院线发行。

该影片拍摄协议由中国卓影传媒与美国奥斯卡奖得主凯斯·梅林导演工作室签定，以“故事”讲述源远流长的中医药文化，促进中国传统医学在“一带一路”战略与联合国可持续发展目标中发挥作用。“中医内涵不仅仅是西医思维里的手术、医药，还包括养生、‘治未病’等诸多内容，这对于全球不断增加的慢性病是个有效的防治手段。”梅林说。



美国好莱坞导演凯斯·梅林（右）在“一带一路”与联合国可持续发展目标论坛上发言。

<http://www.worldtcm.org/160828/52521141b.shtml?from=groupmessage&isappinstalled=0>

図 27

## ■ おわりに

最後に、日本編に入りますが、漢方と中医学のことについてお話しておきます（図 28・29）。漢方と中医学は同源異流・同根異枝，相互浸透・相互包容の関係です。これは私の提案ですが，中医と漢方の関係から，日本の特徴を考えるべきではないかと思えます。中国でも重視している日本の特徴をさらに研究して

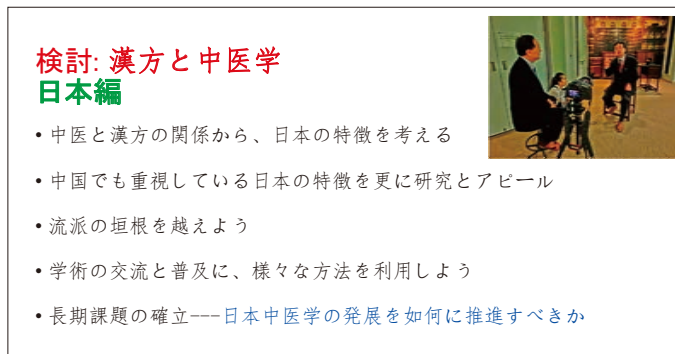


図 28



図 29

アピールすべきではないかと。そして、これからは中医学と漢方の垣根を越えることが非常に大切だと思っています。

また、学術の交流と普及において、さまざまな方法を活用することを提案したいです。先ほど「WeChat」（微信）について紹介しましたが、これは中国人の半数にあたる7億人ほどが利用しています。シンポジウムやいろいろな勉強会、講座などに利用することができます。

そして最後に、長期的な課題の確立として、日本中医学の発展をいかに推進すべきかということのをたえず追求して検討していき、さらにその検討の輪を日本だけでなく中国や韓国にもつないでいければと祈念して私の話を終わらせていただきます。これは日本中医学会にとっても重要なことではないかと思っています。